

写真1　銅鳥居

近隣史跡の紹介

半蔵門駅と麹町駅近くのビルの谷間に、千代田区内で最も古く、江戸時代に建てられた高さ5mの銅鳥居（写真1）を有する平河天満宮があります。

平河天満宮は、学問の神様として信仰される菅原道真公を主神に祭っていることから、たくさんの合格祈願の絵馬が拝殿（写真2）前に掛けられています。

境内には、「撫で牛」と呼ばれている一基の石牛が置かれ、石牛を撫でると学芸が上達すると信じられています。

また、多種の梅の木が植えられ、その中に、2つの梅の実が仲良く寄り添うように実る「縁結びの梅」があります。このことから、平河天満宮は、恋愛成就の神社としても知られています。

参考文献
千代田区教育委員会資料





写真2　拝殿